

運営管理

令和5年度 中小企業診断士1次試験

本試験 第7問

以下のストラクチャ型部品表に基づいた記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

表1 製品Xの部品構成

最終製品	子部品	数量(個)
X	A	1
	B	2
	C	2
	D	2

表2 部品Bの部品構成

部品	子部品	数量(個)
B	C	1
	D	2

本試験 第11問

経済的発注量に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 1個1期当たりの在庫保管費が増え、1回当たりの発注費が減少した場合、経済的発注量は増える。
- イ 1個1期当たりの在庫保管費が変化せず、1回当たりの発注費が増えた場合、経済的発注量は減る。

本試験 第15問

金属部品を人手で加工する作業の標準時間を計算するためのデータとして、
正味作業の観測時間：5分/個
レイティング係数：120
内掛け法による余裕率：0.20

の値を得た。

このとき、下記の設問に答えよ。

(設問2)

この作業の標準時間として、最も近いものはどれか(単位：分/個)。

本試験 第18問

生産ラインでの改善活動に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- イ 工程が統計的管理状態にあるかどうかを評価するために、「解析用管理図」を作成した。(○)

2023年合格目標 TAC教材

1次完成答練① 第3問

下図は、最終製品Aの部品構成表である。製品Aを20台組み立てる際に、部品cの所要量として、最も適切なものを下記の解答群から選べ(単位：個)。

3

A		a		b	
子部品	数量(個)	子部品	数量(個)	子部品	数量(個)
a	2	b	2	c	2
b	3	c	3	e	3
c	4	d	4	f	4

1次完成答練② 第24問

小売店舗における在庫管理に関する記述として、最も適切なものはどれか。

24

- エ 在庫維持費用を一定として、1回あたりの発注費用と年間の需要量が2倍になった場合、定量発注方式の経済的発注量は4倍になる。

1次公開模試 第32問

小売店舗における在庫管理に関する記述として、最も適切なものはどれか。

33

- オ 在庫維持費用を一定として、1回あたりの発注費用と年間の需要量がそれぞれ2倍になった場合、定量発注方式の経済的発注量は1/2になる。

1次養成答練 第10問

在庫管理に関する用語の記述として、最も適切なものはどれか。

10

- ウ 経済的発注量は、年間需要量、1回あたりの発注費用、1個あたりの保管費から求める。(○)

1次完成答練② 第12問

ストップウォッチ法による標準時間の算出を行うために、以下のデータを収集した。標準時間の値として最も適切なものを下記の解答群から選べ(単位：秒)。

12

<データ>

観測時間の代表値：100秒

レイティング係数：125

ワークサンプリングの主体作業の回数：1,000

ワークサンプリングの余裕の回数：200

1次養成答練 第14問

QC7つ道具の1つである管理図に関する記述として、最も適切なものはどれか。

14

- ア 既に集められた観測値によって、工程が統計的管理状態であるかどうかを評価するために管理用管理図を用いた。(×)

本試験 第20問

「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」に関する記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

- a この法律に規定されている管理の対象となるエネルギーは、化石燃料と非化石燃料の2つである。(×)
- b 非化石燃料の中には、水素およびアンモニアが含まれる。(○)
- c エネルギー使用量が一定以上の特定事業者は、中長期計画で定めたエネルギーの削減目標の達成が義務付けられている。(×)
- d 認定を受けた事業者は、複数事業者の連携により削減したエネルギーの量を、事業者間に分配して報告することができる。(○)
- e 工場等におけるエネルギー使用の合理化措置の中には、「化石燃料及び非化石燃料の燃焼の合理化」や「放射、伝導、抵抗等によるエネルギーの損失の防止」が含まれる。(○)

〔解答群〕

- ア a:正 b:正 c:誤 d:誤 e:正
- イ a:正 b:誤 c:正 d:誤 e:誤
- ウ a:正 b:誤 c:誤 d:正 e:正
- エ a:誤 b:正 c:正 d:誤 e:誤
- オ a:誤 b:正 c:誤 d:正 e:正

本試験 第22問

わが国のショッピングセンター(SC)の現況(2022年末時点で営業中のSC)について、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が公表している『SC白書2023(デジタル版)』から確認できる記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 1SC当たりの平均テナント数は約100店舗である。(×)
- イ 1SC当たりの平均店舗面積は約50,000㎡である。(×)
- ウ 2022年に開設されたSCの立地は、「中心地域」よりも「周辺地域」の方が多。(○)
- エ 業種別テナント数は、「物販店」よりも「飲食店」の方が多。(×)
- オ ビル形態別SC数は、「商業ビル」よりも「駅ビル」の方が多。(×)

1次公開模試 第22問

省エネ法(エネルギーの使用の合理化等に関する法律)の改正(令和5年4月全面施行)に関する記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。 22

- a エネルギーの使用の合理化の対象に、非化石エネルギーが追加された。(○)
- b 工場等で使用するエネルギーについて、化石エネルギーから非化石エネルギーへの転換を求め、特定事業者等に対して、非化石エネルギーへの転換に関する中長期的な計画の作成等を求めている。(○)
- c 再エネ出力制御時への電気需要のシフトや、需給逼迫時の需要減少を促すため、現行の「電気の需要の最適化」を「電気の需要の平準化」に見直し、電気を使用する事業者に対する指針の整備等を行っている。

〔解答群〕

- ア a:正 b:正 c:正
- イ a:正 b:正 c:誤
- ウ a:正 b:誤 c:正
- エ a:誤 b:正 c:正
- オ a:誤 b:誤 c:誤

1次養成答練 第16問

わが国のショッピングセンター(SC)の現況について、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が公表している「全国のSC数・概況」(2021年末時点で営業中のSC)から確認できる記述として、最も適切なものはどれか。 16

なお、立地については、以下のように定義されている。
中心地域: 人口15万人以上の都市で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の全ての地域

- ア 2021年に新規オープンしたSCを立地別に分類した場合、周辺地域よりも中心地域のほうが多。(×)
- イ 2021年末時点の総SC数は、約1,800である。(×)
- ウ デイパロッパー業種別のSC数で、最も多い業種は不動産業である。(×)
- エ 1SC当たりのテナント数は、約50店舗である。(○)
- オ SCが最も多い都道府県は、神奈川県である。(×)

1次完成答練① 第19問

わが国のショッピングセンター(SC)の現況について、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が公表している「全国のSC数・概況」(2021年末時点で営業中のSC)から確認できる記述として、最も適切なものはどれか。 19

- ア 1核SCの中で最も数が多いキーテナントは総合スーパーである。(○)
- イ 1SCあたりの平均店舗面積は約5万㎡である。(×)
- ウ 1SCあたりの平均テナント数は約100店舗である。(×)
- エ キーテナント数別SC数では核なしの割合が最も多。(×)
- オ デイパロッパーの業種別SC数で最も多い業種はSC専業である。(×)

本試験 第23問

中小企業庁が公表している『令和3年度商店街実態調査』に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 1商店街当たりのチェーン店舗率は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。（×）
- イ キャッシュレス決済の取組については、80%以上の店舗で導入している商店街が50%を超えている。（×）
- ウ 新型コロナウイルス感染症のまん延による影響を踏まえた商店街の新たな取組は、「インターネット販売に対応した」よりも「テイクアウト販売に対応した」と回答した割合が高い。（○）
- エ 全国の商店街における業種別の店舗数では、「飲食店」よりも「サービス店」の方が多。（×）

本試験 第25問

大規模小売店舗立地法に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ウ この法律の対象は、店舗面積が1,000㎡を超える小売業を営む店舗であり、飲食店業を営む店舗は含まれない。（○）

本試験 第28問

下表は、店舗Xにおける、ある期間の商品カテゴリー別の売上高と粗利益率、相乗積を示したものである。この表を見て、下記の設問に答えよ。なお、表内の(値1)～(値3)については、必要に応じて計算すること。

商品カテゴリー	売上高	粗利益率	相乗積
カテゴリーA	380万円	25.0%	(値1)
カテゴリーB	140万円	30.0%	4.2%
カテゴリーC	90万円	40.0%	(値2)
カテゴリーD	240万円	(値3)	4.8%
カテゴリーE	150万円	12.0%	1.8%
全体	1,000万円	23.9%	

(設問2)

店舗Xにおける販売計画の考え方に関する記述として、最も適切なものはどれか。ただし、商品カテゴリーごとの粗利益率は一定で、それぞれの商品カテゴリーの売上は他の商品カテゴリーの売上に影響しないものとする。

- イ カテゴリーBの売上高が2倍になると、全体の粗利益率は上昇する。（○）

1次上級答練 第18問

中小企業庁『令和3年度商店街実態調査報告書』から確認できる記述として、最も適切なものはどれか。 18

- ア 1商店街当たりのチェーン店舗率は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。（×）
- イ 1商店街当たりの店舗数は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。（×）
- ウ 最近の商店街への来街者数の変化について、「減った」と回答した商店街の割合は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。
- エ 商店街の平均空き店舗率は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。（○）
- オ 商店街の業種別店舗数では、「衣料品、身の回り品店等」の割合が最も多い。（×）

1次完成答練② 第17問

中小企業庁『令和3年度商店街実態調査報告書』から確認できる記述として、最も適切なものはどれか。 17

- ア 商店街における問題で最も多い回答は、店舗の老朽化である。（×）
- イ 商店街の平均空き店舗率は、前回調査（平成30年度調査）よりも増加している。（×）
- ウ 商店街組織の約3/4は、専従事務局員が不在である。（○）
- エ キャッシュレス決済の取組状況については、50%以上の店舗で導入している商店街は4割を超えている。（×）
- オ 1商店街当たりの店舗数は、前回調査（平成30年度調査）よりも減少している。（×）

1次養成答練 第17問

大規模小売店舗立地法に関する記述の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。 17

- a 店舗面積500㎡超の小売店舗を新設・変更する者は、都道府県に届け出なければならない。（×）
- b 経済産業大臣は、生活環境の保持のため、交通、騒音、廃棄物等、設置者が配慮すべき事項を指針として定める。（○）
- c 設置者は、指針に沿って、駐車場の確保、騒音の抑制、廃棄物の保管等の対応を図らなければならない。（○）
- d 市町村は地元住民等の意見を踏まえ、設置者に意見を述べることができる。

1次完成答練① 第23問

店舗Xのある月の営業実績は下表のとおりである。この表から計算される相乗積に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。 23

商品カテゴリー	販売金額(万円)	販売金額構成比(%)	粗利益率(%)
カテゴリーA	500	25	20
カテゴリーB	400	20	30
カテゴリーC	300	15	40
カテゴリーD	500	25	10
カテゴリーE	300	15	30
合計	2,000		

- ウ カテゴリーCの販売金額が表の数値の2倍になり、他のカテゴリーの販売金額が変わらない場合、店舗全体の粗利益率は上昇する。（○）

本試験 第32問

時系列データを用いた需要予測を行う際には、時系列データの変動要素を理解することが重要である。十分な期間が存在する時系列データの変動は、傾向変動、循環変動、季節変動、不規則変動の4種類の要素に分解することができる。

- イ 季節変動の要因の1つは、景気の好況あるいは不況によって繰り返される変動である。(×)
エ 季節変動は、1年を周期とする変動である。(○)

本試験 第37問

商品コード (GTIN) に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア GTIN-13が設定されていない商品に対して、事業者が社内管理のために、国コードに当たる部分に20~29を用いて設定するコードをストアコードという。(○)
イ GTIN-13が設定されている商品を複数個まとめて包装したパッケージにGTIN-14を設定する場合、元のGTIN-13と設定後のGTIN-14で異なるのは先頭の1桁のみである。(×)
ウ GTIN-13は、インジケータ、GS1事業者コード、商品アイテムコード、チェックデジットで構成されている。(×)
エ GTINはGS1標準の商品識別コードの総称であり、GTIN-8、GTIN-10、GTIN-12、GTIN-13、GTIN-14の5つの種類がある。(×)
オ 日本の事業者に貸与されるGS1事業者コードは、先頭の2桁が45、47または49で始まる。(×)

本試験 第38問

次の文章を読んで、下記の設問に答えよ。

独自のオンラインサイトでネットショップを運営している、ある小売業の一定期間における顧客の購買状況を確認したところ、この期間におけるユニークな全購買者数は144人であった。

当該ネットショップの取り扱い商品のうち、A~Dの4つの商品についてののみ考慮すると、その購買状況は下表のとおりであった。また、商品Aまたは商品Bを購入している顧客は、商品Cや商品Dの購買はなかったとする。この小売業では商品A~Dについて、全購買者数をベースとした商品購買における相関ルールを検討し、今後の商品プロモーションに活用したいと考えている。

Table with 2 columns: 商品, 購買者数(人). Rows include Aのみ (26), Bのみ (14), AとB (10), Cのみ (18), Dのみ (26), CとD (8).

*表の中の全購買者数はすべてユニークな人数とする。

(設問1)

以下の記述のうち、最も適切なものはどれか。

- ア 支持度(サポート)の値は、商品Aと商品Dと同じである。
イ 商品Aからみた商品Bの信頼度(コンフィデンス)は、商品Bからみた商品Aの信頼度(コンフィデンス)より大きい。
エ 商品Bの支持度(サポート)の値は、4つの商品の中で最小である。(○)
オ 商品Cからみた商品Dの信頼度(コンフィデンス)は、商品Dからみた商品Cの信頼度(コンフィデンス)より小さい。

(設問2)

商品Aと商品Bを併買った購買パターンのリフト値として、最も適切なものはどれか。

1次公開模試 第33問

需要予測において、過去の需要変動の傾向を正確につかむことが、精度の高い予測につながる。需要変動に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。 34

- a 1年単位で増減する変動を季節変動という。(○)
c 一定周期をもって増減する変動を循環変動といい、景気変動などが該当する。(×)

(解答群)

- ア aとb イ aとc ウ aとd エ bとc オ bとd

1次上級答練 第27問

商品コード (GTIN) に関する記述として、最も適切なものはどれか。 27

- オ GTIN-13の先頭2桁は国番号であり、供給責任者がどこの企業かを識別するためのものであり、日本の国コードは"45"と"49"である。(○)

1次完成答練① 第30問

GS1事業者コードおよび商品識別コード (GTIN) に関する記述として、最も適切なものはどれか。 30

- ア GTIN-13やGTIN-8は、すべて共通して①GS1事業者コード、②商品アイテムコード、③チェックデジットで構成されている。(×)
エ GTIN-13の先頭に、入数などを表す"1"~"8"の数字をインジケータとして1桁追加し、GTIN-14として集合包装にITFシンボルで印字する。(×)

1次完成答練② 第27問

商品識別コード等の流通標準に関する記述として、最も適切なものはどれか。

27

- エ GTINはGTIN-8、GTIN-13、GTIN-14の3種類である。(×)

1次完成答練② 第28問

ある小売店の一定期間のID-POSデータから以下のデータが得られた。これらを用いてマーケットバスケット分析を行うこととした。このとき、以下の設問に答えよ。

【抽出したデータ】

Table with 2 columns: 全顧客数, 商品Xのみを購入した顧客数, 商品Yのみを購入した顧客数, 商品Xおよび商品Yを購入した顧客数. Values: 2,000人, 300人, 350人, 150人.

(設問1)

商品Xと商品Yの購買パターンについての評価指標に関する記述として、最も適切なものはどれか。 28

- ア 商品Xを購入したパターンの支持度(サポート)は、0.225である。(○)
イ 商品Yを購入したパターンの支持度(サポート)は、0.175である。
ウ 商品Xから見た商品Yの信頼度(コンフィデンス)は、1.2である。
エ 商品Yから見た商品Xの信頼度(コンフィデンス)は、1.3である。
オ 商品Xと商品Yを併買ったパターンの支持度(サポート)は、0.15である。

(設問2)

商品Xと商品Yを併買った購買パターンのリフト値として、最も適切なものはどれか。

29